

石野瑛 （むねの） 郷土史家。明治二十一年四月二十一日福井縣坂井郡丸岡
 生れ（一八九一）。明治四十四年神奈川師範學校卒。大正十一年谷川磐
 雄等と武相考古學會を興し、機關誌『武相研究』發刊。翌年早稻田大
 學文學部史學科卒。この間（か）神奈川、沖繩の教職、次で横濱市史編纂の
 從事。爾後史蹟名勝紀念物調査委員、文部省青年學校視學委員、武相
 中學校校長、武相高等學校校長等歴任。昭和二十一年武相文化協會を
 創設、翌年雜誌『武相文化』創刊。

著書に『武相考古』（大正十五年四月）『白坂本書店出版部』『關詩叢
 書』、『榊模（大住・餘蔭）國府社考―踏査經過記』（昭和八年十
 月二十日自刊、神奈川・武相考古會）等。『武相研究印象記』石野瑛
 氏還曆記念誌』（白野）郎編、昭和二十四年九月一日神奈川・武相文
 化協會）がある。

